

亜細亜大学 事例報告



亜細亜大学
学生部キャリアセンター
主幹 福井 太郎

亜細亜大学

法人名：学校法人亜細亜学園

住所：東京都武蔵野市境5丁目8番

創立：1941年

建学の精神：「自助協力」

創設者：太田耕造 アジアと日本の架け橋となる人材を育成

学長：大島 正克 2018年10月就任

学生数：6,823人 2019年5月1日現在

学部6,707人 大学院81人 留学生別科35人

職員数：専任教員192人 専任事務職員142人

学部学科構成

《学部》

経営学部	経営学科 ホスピタリティ・マネジメント学科
経済学部	経済学科
法学部	法律学科
国際関係学部	国際関係学科 多文化コミュニケーション学科
都市創造学部	都市創造学科（2016年4月開設）

キャリアセンターの紹介



学生部

学生センター
キャリアセンター

※2019年10月に事務組織の改編があり、1部2センター化となる

スタッフの構成 8名（部長1名・課長1名含む）

重点目標

○就職指導を徹底させて、進路決定率 $[(\text{就職数} + \text{進学数}) / \text{卒業数}]$ 90%超を実現します。そのために、初年次からのキャリア教育、企業見学・説明会、インターンシップ教育などをさらに充実します。

相談件数 4,571件

2019年度実績



就職支援プログラム

2019/4/8 現在 キャリアセンター作成

2019年度就職活動支援行事スケジュール

※行事の内容・日程は変更する場合があります。

日付	曜日	時間	タイトル	内容	会場	対象
4/17	水	1800-1930	就職ガイダンス①	働くことは？就職活動の概要【流れ、やるべきこと（自己分析、業界研究、企業研究）】夏のインターンシップについて、ACナビ登録、キャリアセンター利用方法について、就職活動の基本を説明します。 3年生全員必修日程について案内します。	3号館講堂	1～3年
4/22-5/30	随時		3年生全員面接	3年生全員が対象。卒業後の進路について、キャリアセンター職員と個別面接をします。ACナビから事前予約制です。詳しい日程は4/17のガイダンスでお知らせします。	キャリアセンター	
5/22	水	1800-1930	インターンシップガイダンス	夏のインターンシップに参加するための心構え、個人で参加するインターンシップの探し方、申込み後の流れ、選考内容と対策方法について説明します。 ナビサイト登録も実施します。	3号館講堂	
6/8	土	1300-1600	卒業生との語らい	社会人2～5年目を中心とした卒業生の内々を招いて、自身の就職活動について、現在の仕事内容ややりがいなどを語っていただきます。社会人の先輩から話を聞く機会です。卒業生の在籍企業については、別途お知らせします。	ASIA PLAZA	
6/26	水	1800-1930	地元・地方就職相談会	地元での就職、地方で就職を考えている方が対象です。各地方自治体から地元就職アドバイザーも招いて個別の相談にも対応します。参加する自治体については、別途お知らせします。	2号館教室	
10/16	水	1800-1930	就職ガイダンス②	ここでしの手に入らない大学オリジナルの就職活動準備冊子『キャリアデザインガイド』を配布します。 就活本番に向けて、自己分析、業界・企業研究、筆記試験対策の重要性、書類の書き方について説明します。	3号館講堂	
11/20	水	1800-1930	就職ガイダンス③	業界・企業研究講座 ～業界、企業選びのポイント、注目の業界とは？～ 専門家を招いて、業界・企業研究のポイント、会社四季報の見方、企業比較方法など解説します。 ※『就職手帳』を配布予定。	3号館講堂	
11/25の週 12/9の週	未定	12:15-15:00	内定者と語る会	内定を獲得した先輩から、自身の就職活動について語ってもらいます。これから始める就職活動はどんなものなのか、最新の情報を得ることが出来ます。	セミナールーム	
12/4	水	1800-1930	筆記試験対策講座①	筆記試験対策講座 ～傾出問題の傾向と解き方の解説～ 専門家を招いて、傾向と対策について詳しく解説します。	3号館講堂	
12/9の週	未定	1800-1930	業界研究会	業界を代表する企業の人事担当者をお招きして、業界全体の説明や今後の展開について説明していただきます。就活で欠かせない業界研究が学内でできます！参加企業は別途お知らせします。	2号館教室	
12/14	土	12:30-18:30	人事担当者による 確認面接 ※定員制、先着順	※事前の履歴書提出が参加条件となります。 自分が書いた履歴書を基に本番さながらの模擬面接が行われます。さらに担当者からのフィードバックが受けられるので、自分の答えが求められていたものなのか、どう言えばよかったのか確認できます。 参加企業、申込み方法は別途ご案内します。	5号館教室	3年限定
1/15	水	1800-1930	筆記試験対策講座②	筆記試験対策講座 ～筆記試験の種類と対策方法、この企業がこの試験を行っている～ 専門家を招いて、試験試験で使われる筆記試験について詳しく解説します。正しい情報を得て筆記試験を突破しましょう。	3号館講堂	1～3年
2020年 1/22	水	1800-1930	就活本番直前対策	本番直前最終チェック【面接、マナー、学内企業説明会】 いよいよ就職活動本番を迎えます！就活マナー、2月から実施される学内企業説明会の参加方法、企業に提出する各種証明書、就職活動で履歴書不足する理由の欠点等について説明します。これが最後のガイダンスです！最終確認を忘れずに！	3号館講堂	
2/17の週	未定	1000-1700	企業見聞フェア	業者グループ、信用企業、ANAグループなどテーマに沿った企業を招き、企業の取り組みについて人事担当者から紹介していただきます。参加企業は実施の1か月前を目途にお知らせします。	未定	
3/2の週	未定	1000-1700	グッドカンパニーフェア	卒業生が在籍する企業、後大生を採用したいと考えている企業の人事担当者から企業の取り組みや求める人材について説明します。自分に合う企業と出会うチャンスです！参加企業は実施の1か月前を目途にお知らせします。	未定	

本学の就職状況（過去2年間）

2017年度（2018年3月卒）

卒業生 1,524名 進路決定者 1,293名

⇒進路決定率 84.8%

2018年度（2019年3月卒）

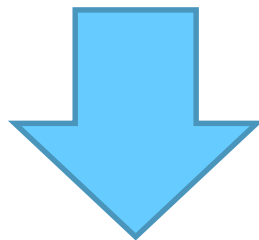
卒業生 1,420名 進路決定者 1,196名

⇒進路決定率 84.2%

今回の事例報告に沿って

キャリアセンターを活用した学生に焦点

キャリアセンターを活用した卒業生の就職先での
定着状況を調査



学生時代に利用頻度が高かった卒業生を対象

⇒グループガイダンス（就職準備セミナー）参加歴

キャリアセンタースタッフが企画したオリジナルのセミナー

(例) グループガイダンスの内容

回数	日時	教室	内容	備考
1回目	11月16日	223教室	●オープニングプログラム・自己紹介 ●就職準備セミナーの進め方について ●事例研究①「学生時代に力を注いだこと」 ●自己紹介書(学生時代に力を注いだこと)作成のチェックポイント	
2回目	11月30日	223教室	●自己プレゼンテーション ●履歴書の重要性 ●履歴欄作成のチェックポイント ●事例研究②「私の特徴」 ●自己紹介書(私の特徴)作成のチェックポイント	
	12月6日	3号館講堂	就職ガイダンス(筆記試験)	※筆記試験の重要性について
3回目	12月7日	223教室	●自己プレゼンテーション ●業界・企業研究のポイント ★第1次履歴書提出日	※会社四季報、就職四季報を活用
4回目	12月14日	223教室	●エントリーシートについて ●志望動機を考えてみよう ●履歴書を基にした面接実習	
5回目	12月21日	223教室	●ビジネスマナーを知ろう ●面接について ●志望理由の作成の仕方 ●冬休みの過ごし方 ★第2次履歴書提出日	
6回目	1月11日	223教室	●グループディスカッションについて	
7回目	1月18日	223教室	内定者に聞く、就職活動のスケジュール管理のコツ	内定者4名～6名を予定
	2月9日	後日連絡	●模擬面接(集団面接)	
8回目	2月15日	223教室	模擬面接の振り返り	2/9に使用した教材を使用
9回目	2月22日	223教室	●企業説明会の参加について	

※上記スケジュールはグループでの進捗度合により変更がありうる。

※6回目以降の参加には任意となります。12月22日に継続希望調査をします。

(期待される効果)	① グループでの強みを活かし「他者の力」を存分に発揮した自己理解が深まります ② 自己表現力を(総合的に)向上させます
(課題)	① 履歴書の完成(第1次提出日:12/7・第2次提出日:12/21) ② 企業分析シート提出:研究対象企業2～3社を11/末までに確定し、12/21を目標に作成を目指しましょう ③ 企業人事担当者による模擬面接(2/9)への参加(目標！) ④ キャリアセンターを活用した就職活動準備をしよう ⑤ チームワークと自己開示で望ましい職業選択をしていきましょう
(連絡・報告等)	① 欠席・遅刻の場合は必ず連絡をしてください(gmailでお願いします) ② 適宜、就職活動の状況報告をお願いすることになります(別途連絡)
(教材)	キャリアデザインガイド、配付プリント
(その他)	随時、個別面談を実施いたしますので、日程調整をよろしくお願いします

学生を支援する上で大切にしていること①

就職活動の準備をする上で

他者との関わり（チームワークの重要性）

自己開示への努力

「報告・連絡・相談」の重要性



社会人になることの意識

本学の建学精神「自助協力」に立ち返り ※

本学の建学精神「自助協力」に立ち返り

太田耕造初代学長は、建学精神について著書の中で「自己を助ける者は自己なり、自己こそ最上の助け主なり」、「自助は独立に通ず」と述べています。

また、「自助」とは、一人ひとりが自らの内面を深く見つめ、自分自身のしっかりとしたアイデンティティを確立し、自らの力でそれぞれの道を切り拓くこととも言えます。

さらに太田学長は、「協力の花は自助の根から」とし、**真の協力関係とは自立した人間同士の協力関係**であると説いています。

亜細亜大学ホームページより引用



学生を支援する上で大切にしていること②

進路先を決断するために

**職業興味・職業適性・価値観との照らし合わせ
働いている自分自身のイメージを思い浮かべる
(3年後の自分をイメージ)**



**内定をゴールにすることなく社会人としての
スタート地点を確認する**

就職準備セミナーに参加した感想

- ・ 就職活動の様々な不安を自信に変える機会になった。
- ・ 準備セミナーの中で、模擬面接や自己アピールについて仲間からフィードバックをもらったことにより、自信を持って本番の面接に挑むことが出来た。
- ・ 色々な角度から進路について学ぶことができた。就職活動が上手く行かず落ち込んでいても、また頑張ろうという活力になっていた。
- ・ セミナーを通じて自己理解が深まった。
- ・ セミナーを受けて就職活動をしたことで社会人としての自覚ができた。

就職準備セミナー参加者の進路決定状況(過去2年)

2017年度

受講者185名	就職・進路決定	179名
⇒進路決定率	96.8%	

2018年度

受講者141名	就職・進路決定	135名
⇒進路決定率	95.7%	

アンケート調査を実施

対象となる卒業生にアンケートを依頼

1人を除き、回答者全員が新卒として勤めた職場に定着

ちなみに退職した卒業生は1年で転職した。

理由としては下記の2点

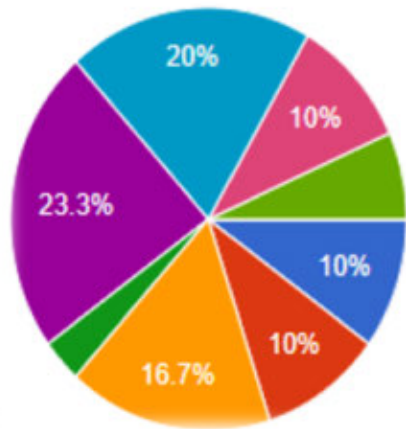
「労働時間・休日・休暇の条件が良くなかった」

「他にやりたい仕事があった」

- 2020年1月6日～20日
- 対象の卒業生102名に依頼
- 回収数35通、回収率34.3%
(1月24日現在)

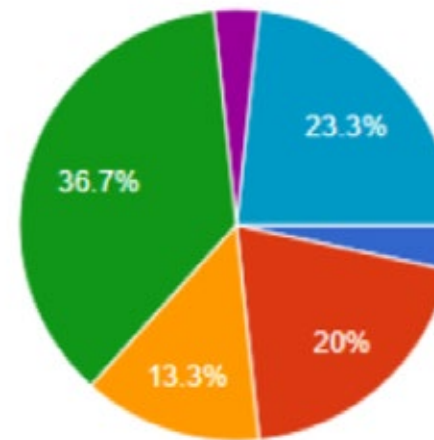
回答者のカテゴリ①

業種分類



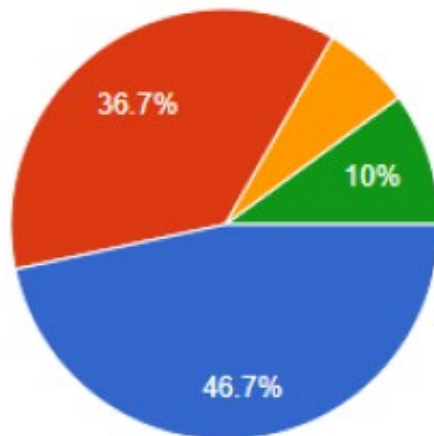
- 建設・不動産
- 製造業
- 商社
- 流通・小売業
- 金融業
- サービス業
- 情報通信業
- 公務員
- その他

企業・団体の従業員数規模



- 0~99人
- 100~499人
- 500~999人
- 1,000~4,999人
- 5,000~9,999人
- 10,000人以上

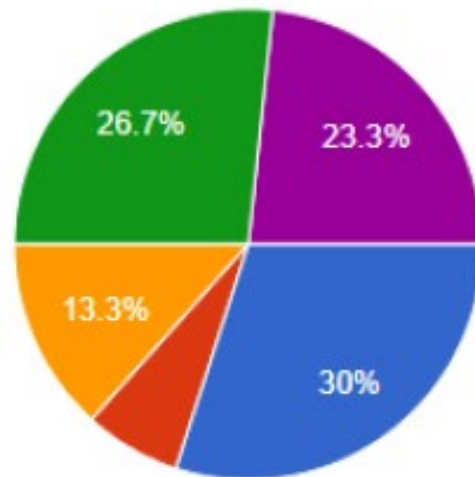
株式公開の状況



- 上場企業
- 非上場企業
- 非営利団体または官公庁
- その他

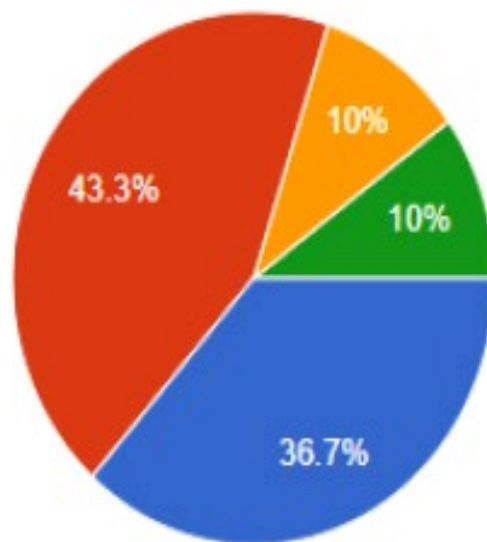
回答者のカテゴリ②

職種



- 営業
- 販売
- 営業事務
- 一般事務 (管理系)
- サービス

雇用形態



- 総合職
- 一般職
- 条件付総合職 (エリア総合職など)
- 区分がない

調査の結果①

いまの職場でしばらくは勤務する予定ですか？

続ける予定 **64.7%**

迷っている **35.3%**

⇒うち1年以内に退職しようか迷っている 8.8%

その理由

やりたいことが他に見つかった

健康上の問題として

人間関係が良くないから

仕事が思うようにいかないから

調査の結果②

入社前に確認した労働条件との一致？

全回答者

	聞いていたとおりだった	聞いていたのと違った	確認していない
給 料	82.9%	8.6%	8.6%
労働時間（残業等）	77.1%	20.0%	2.9%
仕事内容	51.4%	40.0%	8.6%



離職者、離職を考えている者

	聞いていたとおりだった	聞いていたのと違った	確認していない
給 料	84.6%	7.7%	7.7%
労働時間（残業等）	76.9%	23.1%	0.0%
仕事内容	38.5%	46.2%	15.4%

調査の結果③

入社して大切だと思ったこと

マンツーマン指導などの育成（社員教育）
同期との結束（社員間のコミュニケーション）
興味・適性・価値観
目標とする先輩がいること

とは言っても…
配属先の部署や上司によって温度差がある

まとめとして

アンケートとヒアリングからわかったこと

- ・ 大学生活を充実させていた
- ・ 入社前に不安・不明な点を怠らずに確認していた
- ・ 就職活動を通じて社会人としての意識が芽生えた



今後の課題

👉 今回、卒業後の定着度を把握できたのはごく少数の卒業生である
本学の学生が「望ましい進路選択」をするためにアプローチ方法を検討

👉 「大学生活の充実度を高めること」「大学生活の先に職業生活があること」を知らしめるための方策